

JTU 発第 07052 号  
2007 年(平成 19 年) 7 月 27 日

関係各位

(社)日本トライアスロン連合:JTU  
理事長 濱本憲二  
ジュニア強化委員長 中島靖弘  
(公印省略)

[2008 アジア・世界選手権<U23>日本代表選考基準]

[1] 2008 年<U23>アジアトライアスロン選手権(中国広州:4/20)  
選考基準[U23 最大出場枠/男女各 6 名]

- 1-1) 2007 年<U23>世界選手権ハンブルグ(8/31):1~16 位以内(上位 2 名)
- 1-2) 2007 年日本選手権東京港(10/21):1~16 位(上位 3 名)
- 1-3) 強化本部推薦

[2] 2008 <U23>世界トライアスロン選手権(バンクーバー6/7)  
選考基準[U23 最大出場枠/男子 2 名、女子 4 名]

- 2-1) 2007 年<U23>世界選手権ハンブルグ(8/31):1~8 位(上位 1 名)
- 2-2) 2008 年<U23>アジア選手権中国広州(4/20):1~3 位(上位 1 名)
- 2-3) 2008 年選考大会(5 月中旬予定):1~16 位(上位 1 名)
- 2-4) 強化本部推薦:前述の 4 大会が参考大会。

<備考 1> 上記基準は、参加資格に係わるもので、派遣については、別の定めによる。

<2> 大会日程は一部予定。

<3> 上記大会にカットオフタイム適用(男子 5%、女子 8%)。

<4> 2008 年アジア及び世界選手権出場枠は、ITU、ASTC 規定変更の可能性あり。

<5> 2007 年世界選手権で 25 位以内に 2 名入ると、2008 世界選手権で 4 名の  
出場枠獲得。同様に、50 位以内 3 名で出場枠 3 名。それ以外は 2 名。 = 以上 =